

## 第46回沖縄県さとうきび競作会について

本競作会では、さとうきび作農家の生産意欲の高揚による生産振興を進めるため、生産技術および経営改善の面で創意工夫により地域の模範となるさとうきび作農家を表彰しております。

優良農家を広く紹介することによって沖縄糖業発展の一助とすることを目的とし、毎年さとうきびの日（4月の第4日曜日）にあわせて表彰を行っています。



きびこ

きびた

# 表 彰 農 家

---

【奨励農家】 沖縄県糖業振興協会理事長賞  
北部地区代表（宜野座村）

な か ま やすし  
仲間 靖

春植（植付日：R3年3月11日～13日）  
品種：RK97-14 畦幅：137cm

創意工夫のポイント

- ・バックホウによる深耕、心土破碎で排水性改善。
- ・覆土は浅く、植付直後からかん水し発芽促進。
- ・植付直後にDCMU水和剤による雑草予防。
- ・追肥のBB肥料にケイフンを加えて地力向上。



【奨励農家】 沖縄県糖業振興協会理事長賞  
中部地区代表（読谷村）

ひ が とよ ひ こ  
比嘉 豊彦

春植（植付日：R3年2月5日）  
品種：Ni29 畦幅：121cm

創意工夫のポイント

- ・バガス堆肥を多量投入し地力向上。
- ・丁寧に手植えし、植付直後からかん水による発芽促進。
- ・植付直後にDCMU水和剤による雑草予防。
- ・しっかり分けつを確認後、中耕することで茎数増加。



**【奨励農家】** 沖縄県糖業振興協会理事長賞  
南部地区代表（宜野湾市）ほ場：八重瀬町

かみ や さとし  
神谷 聡



春植（植付日：R3年2月1日）  
品種：Ni27 畦幅：129cm

創意工夫のポイント

- ・バックホウで深耕、心土破碎で排水性改善。
- ・収穫後は枯葉を隣の畦にずらし、畦間中耕。
- ・中耕後、枯れ葉を戻し雑草予防と水分蒸散防止。
- ・雑草は基本手で取る。花だけでも除去し種を付けない。

**【奨励農家】** 沖縄県糖業振興協会理事長賞  
八重山地区代表（石垣市）

じ ろ く えいじゆう  
次呂久 栄重



春植（植付日：R3年3月1日）  
品種：KY99-176 畦幅：145cm

創意工夫のポイント

- ・植付前に心土破碎し排水性改善。
- ・新植用の採苗圃を設置し、若苗の適期植付実施。補植徹底。
- ・植付直後にDCMU水和剤による雑草予防。その後も除草徹底。
- ・干ばつ時はホースで手がけかん水。

## 【多量生産の部】

### 《農家の部》

#### 【県1位】 (独)農畜産業振興機構理事長賞

石垣市 とうめ さとる  
當銘 悟  
(生産量 1,123,670kg 平均甘蔗糖度 14.2度)



#### 【県2位】 沖縄県農林水産部長賞

北大東村 あさぬま たかお  
浅沼 崇夫  
(生産量 599,809kg 平均甘蔗糖度 14.3度)



#### 【特別優良事例の部】 沖縄県糖業振興協会理事長賞

名護市	<small>うえち</small> 上地	<small>みのる</small> 實
中城村	<small>あらかき</small> 新垣	<small>いさむ</small> 勇
宮古島市	<small>かわみつ</small> 川満	<small>しやうぞう</small> 省三
多良間村	<small>すがま</small> 洲鎌	<small>てつ</small> 哲
石垣市	<small>よなは</small> 与那覇	<small>かんちやう</small> 寛長

## 【副 賞 提 供】

沖縄県

沖縄県農業協同組合中央会

日本分蜜糖工業会

沖縄県黒砂糖工業会

沖縄県市長会

沖縄県町村会

沖縄県農業共済組合

株式会社 くみき

第一農薬株式会社

琉球産経株式会社

琉球肥料株式会社

沖縄県糖業振興協会